

公開シンポジウム「中大規模木造普及に向けての耐火性・耐久性・環境負荷からの提言」を日本木材保存協会年次大会に合わせて、2022年5月25日の14:10~16:30にオンライン開催しますので、ご案内申し上げます。

皆様方のご参加をお待ちしています。尚、参加は無料で、参加登録の必要はありません。ご参加を希望される方は、当協会ホームページに5月23日に設定される【公開シンポジウムへのご参加はこちら】のバナーから直接オンライン発表会場にお入り下さい。

### 「中大規模木造普及に向けての耐火性・耐久性・環境負荷からの提言」

日時：2022年5月25日 14:10~16:30 (14:00開場)

コーディネータ 森林総合研究所 松永浩史氏

話題提供

1) “中大規模木造の現状と今後配慮すべき課題”

東京大学 青木謙治氏

2) “木質耐火構造の開発の現状と展望”

森林総合研究所 上川大輔氏

3) “CLTの保存処理技術の開発の現状と今後の課題”

道総研林産試験場 宮内輝久氏

4) “環境に優しい木造建築を目指して”

東京農工大学 服部順昭氏